

名前

)

(1) $\frac{1}{3} + \frac{2}{5}$

(答え) $\frac{11}{15}$

(2) $\frac{5}{9} - \frac{1}{4}$

(答え) $\frac{11}{36}$

(3) $\frac{2}{3} + \frac{5}{7}$

(答え) $\frac{29}{21}$

(4) $\frac{7}{6} - \frac{5}{8}$

(答え) $\frac{13}{24}$

- (5) $\square \div 0.8$ の商の大きさについて考えます。□には0でない数が入ります。下の **1** から **3** までの中から、正しいものを1つ選んで、その番号を書きましょう。

- 1** $\square \div 0.8$ の商は、 \square より大きくなる。
2 $\square \div 0.8$ の商は、 \square より小さくなる。
3 $\square \div 0.8$ の商は、 \square と同じになる。

(答え)

1

2**5年算数**

習題 / ()

名前

)

(1) 2.7×5.6

(答え) 15.12

(2) 9.3×0.8

(答え) 7.44

(3) $18 \div 0.9$

(答え) 20

(4) $48.1 \div 1.3$ の答えを 37 と求めました。

この答えが正しいかどうかを、次のように確かめます。

\times を計算して、 になるかどうかを確かめます。

上の , , には、「48.1」、「1.3」、「37」のいずれかが入ります。, , に入る数をそれぞれ書きましょう。

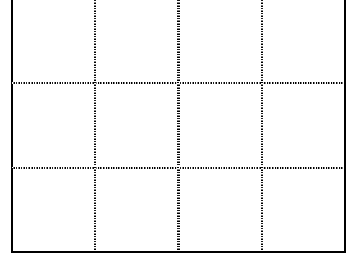
(答え) エ 37 オ 1.3 カ 48.1

または、エ 1.3 オ 37

名前()

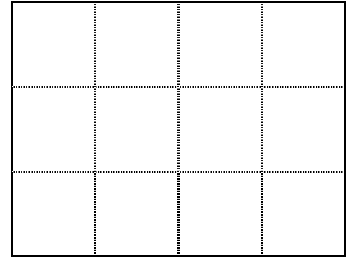
(1) $28 + 72$

(答え) 100



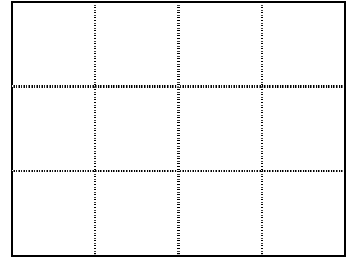
(2) $905 - 8$

(答え) 897



(3) $243 - 65$

(答え) 178

(4) 次の分数のうち、 $\frac{1}{2}$ より大きいものは、どれですか。下の **1** から **4** までの中から選んで、その番号を書きましょう。

1 $\frac{3}{5}$

2 $\frac{3}{6}$

3 $\frac{3}{8}$

4 $\frac{3}{10}$

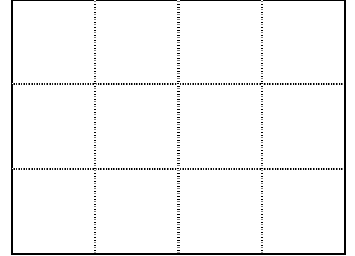
(答え) 1

名前(

)

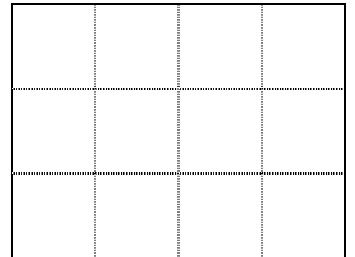
(1) 903×6

(答え) 5418



(2) $9 - 0.8$

(答え) 8.2



- (3) $2.1 \div 0.7$ を、「わられる数とわる数に同じ数をかけても商は変わらない」というわり算の性質を使って、次のように計算します。

2.1	÷	0.7	=	ウ
↓		↓		
10 をかける		10 をかける		
ア	÷	7	=	イ

上のア、イ、ウに入る数を書きましょう。

(答え)

2 1

3

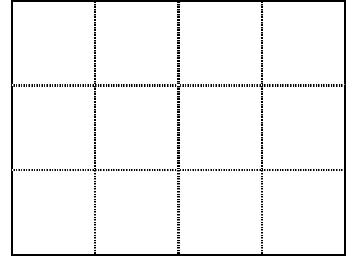
3

名前(

)

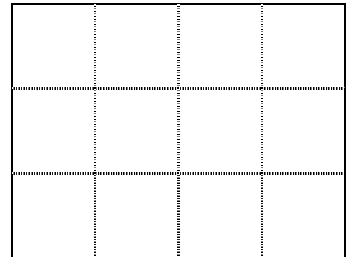
(1) $4.65 + 0.3$

(答え) 4.95



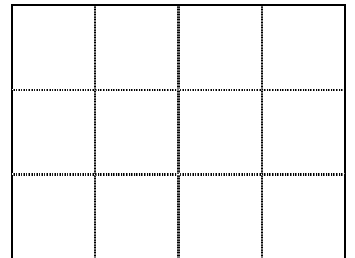
(2) $6.79 - 0.8$

(答え) 5.99



(3) $0.75 + 0.9$

(答え) 1.65



- (4) ししゃごにゅう 四捨五入して一万の位までのがい数にしたとき、20000になる整数を、
下の **1** から **5** までの中から**すべて**選んで、その番号を書きましょう。

1 14500**2** 15000**3** 19500**4** 24999**5** 25000

(答え) 2 3 4

6**5年算数**

習題 / ()

名前

)

(1) $100 - 20 \times 4$

(答え) 20

(2) $16 - (6 + 3)$

(答え) 7

(3) $50 + 150 \times 2$

(答え) 350

(4) $2 \div 5$ (わりきれぬまで計算して、商を小数で書きましょう。)

(答え) 0.4

(5) $5.21 + 0.7$ を、 0.01 をもとにした式に表します。

 5.21 と 0.7 は、それぞれ 0.01 を何個集めた数になりますか。下の ア 、 イ に入る数を書きましょう。

$$\begin{array}{r} 5.21 + 0.7 \\ \downarrow \quad \downarrow \\ \boxed{\text{ア}} + \boxed{\text{イ}} \end{array}$$

(答え) 521 70

7

5年算数

習習日 / ()

名前()

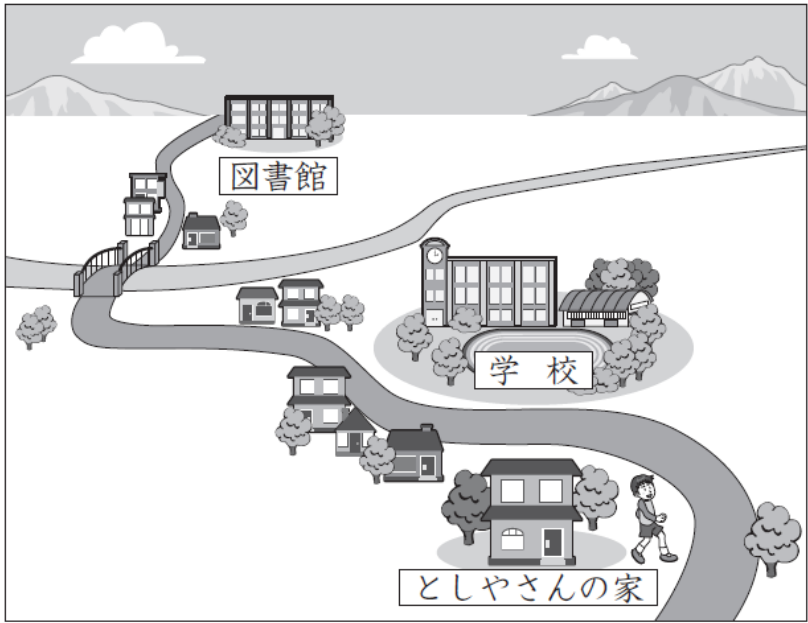
(1) $6 \div 5$ (わりきれぬまで計算して、商を小数で書きましょう。)

(答え) 1.2

(2) $2\frac{5}{7} + 1\frac{1}{7}$

(答え) $3\frac{6}{7}$ または $\frac{27}{7}$

(3) としやさんは、家から学校の前を^{じこく}通って図書館へ行きます。
 家から学校までは5分、学校から図書館までは20分かかります。
 午後3時10分までに図書館に着くためには、おそくとも、午後何時何分
 までに家を出ればよいですか。その時刻を書きましょう。



(答え) 午後2時45分

名前()

AとBの2つのシートがあります。



下の表は、シートの上にすわっている人数とシートの面積を表しています。

すわっている人数とシートの面積

	人数(人)	面積(m ²)
A	12	6
B	8	5

どちらのシートのほうがこんでいるかを調べるために、下の計算をしました。

A $12 \div 6 = 2$

B $8 \div 5 = 1.6$

上の計算からどのようなことがわかりますか。次の1から4までの中から1つ選んで、その番号を書きましょう。

- 1 | m²あたりの人数は2人と1.6人なので、Aのほうがこんでいる。
- 2 | m²あたりの人数は2人と1.6人なので、Bのほうがこんでいる。
- 3 | 人あたりの面積は2 m²と1.6 m²なので、Aのほうがこんでいる。
- 4 | 人あたりの面積は2 m²と1.6 m²なので、Bのほうがこんでいる。

(答え)

1

名前()

(1) 200 cm の 50 % の長さは、 cm です。

にあてはまる数を、下の **1** から **4** までの中から 1 つ選んで、その番号を書きましょう。

1 100

2 150

3 250

4 400

(答え)

1

(2) 500 g の 120 % の重さは、 です。

にあてはまるものを、下の **1** から **3** までの中から 1 つ選んで、その番号を書きましょう。

1 500 g より軽い

2 500 g より重い

3 500 g と同じ

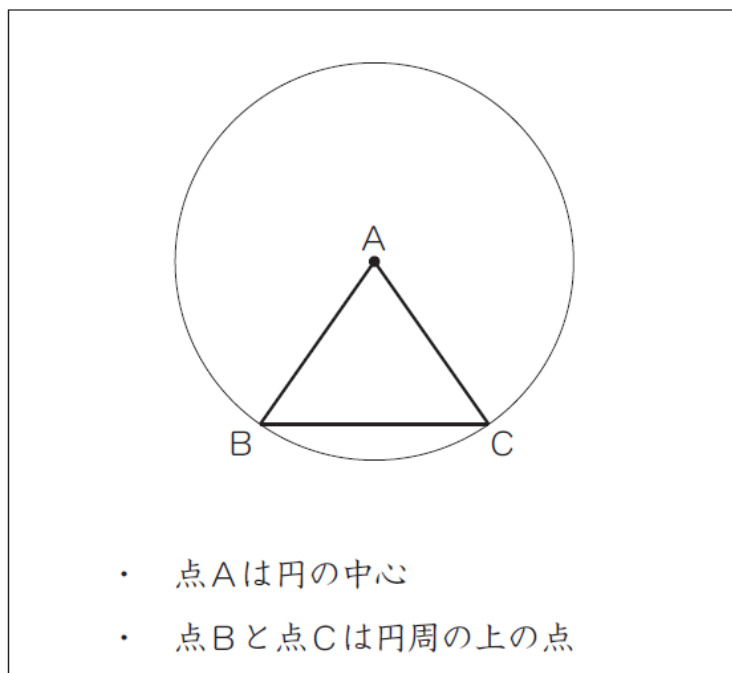
(答え)

2

名前

)

次の図のように、円を使ってかいた三角形ABCは、二等辺三角形になります。



1 三角形ABCが二等辺三角形になるのは、円にどのような特ちょうがあるからですか。

下の **1** から **4** までの中から最もふさわしいものを1つ選んで、その番号を書きましょう。

- 1 1つの円の半径の長さは、どれも同じ長さになる。
- 2 円周の長さは、直径の長さの約3.14倍になる。
- 3 1つの円の直径の長さは、半径の長さの2倍になる。
- 4 1つの円の直径の長さは、円周上の2つの点を結ぶ直線の中でいちばん長い。

(答え)

1

名前

- (1) ある数を3でわったら、商が9であまりが2でした。
ある数を求める式を、下の **1** から **4** までの中から1つ選んで、その番号を書きましょう。

1 $9 \div 3 + 2$

2 $9 \div 3 - 2$

3 $3 \times 9 + 2$

4 $3 \times 9 - 2$

(答え)

3

- (2) 答えが $100 - 20 \times 4$ の式で求められる問題を、下の **1** から **4** までの中から1つ選んで、その番号を書きましょう。

1 1個100円のガムを1個と、1個20円のおめを4個買いました。
代金はいくらですか。

2 100円玉を1枚持^まって買い物に行きました。1個20円のおめを4個
買いました。おつりはいくらですか。

3 1本100円のペンと1本20円のえんぴつを、4本ずつ買いました。
代金はいくらですか。

4 1本100円のペンが20円引きで売られています。そのペンを4本
買いました。代金はいくらですか。

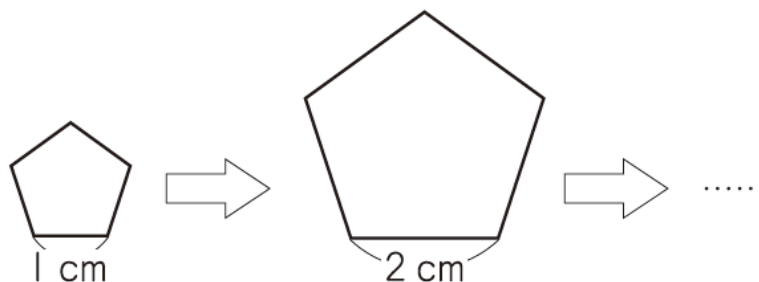
(答え)

2

名前

)

正五角形の1辺の長さを1 cm, 2 cm, 3 cm, ……と変えたときのまわりの長さを調べて, 下の表にまとめました。



1辺の長さ (□cm)	1	2	3	4	
まわりの長さ (△cm)	5	10	15	20	

1辺の長さを□cm, まわりの長さを△cmとして, □と△の関係を正しく表している式を, 次の **1** から **4** までの中から1つ選んで, その番号を書きましょう。

1 $\Delta + 5 = \square$

2 $\square + 5 = \Delta$

3 $\Delta \times 5 = \square$

4 $\square \times 5 = \Delta$

(答え)

4